

酪農経営支援システムについて

1. 酪農経営支援システムとは

本システムは、農協管内の乳検加入農家を対象として簡易な経営分析を行い、農協が行う営農指導等に活用するための情報を本協会が提供するものです。

提供する情報には、農協用の「〇〇農協管内 経営分析結果」と農家用の「経営分析チェックシート」があり、それぞれ管内の平均や全道平均などと比較ができるようになっております。

この簡易分析を活用して、対象農家の中からより詳細に分析を要する経営や優秀畜産表彰者の選定、先進的畜産経営の選定等の参考とする、または、分析結果を活用して研修会や発表会などの開催に資することができます。

なお、本情報の提供料金は**無料**です。

2. 収集データ

この分析のためには、

- ①クミカンデータ
- ②年間産乳データ
- ③牛群検定データ

が必要となります。

このため、本協会が定める同意書の提出が必要です。

3. 分析内容の概要

(1) 農協用……農協管内 経営分析結果

対象となった管内経営全体の平均値を表示

表示内容

- ①生乳生産原価（1kg 当りの生乳生産コストと原価の内訳など）
- ②損益計算（純利益、所得など）
- ③生産技術分析（規模、産乳量、繁殖成績など）
- ④管内農家の経営バランス（経営成果及び生産技術の各項目バランス）
- ⑤管内農家の分布図
- ⑥各水準別分析（各階層ごとの生産原価と損益計算）

(2) 農家用……経営分析チェックシート

対象農家の経営成果を表示し、管内平均や全体平均との比較を行うことができます。

表示内容

- ①経営のバランス（経営成果及び生産技術の各項目バランス）
- ②経営全体のまとめ（規模、産乳量、繁殖成績、経営成果など）
- ③生産コスト（1kg 当りの生乳生産コストと原価の内訳など）
- ④所得
- ⑤地域のお他経営との比較（分布図による現在位置の確認）

（3）生産原価と損益計算について

生産原価と損益計算には、労働費、償却費などが含まれます。この費用は、本協会が実施している経営分析結果をもとに、対象農家の規模に応じて推定し算出した結果を用いております。

したがって、実際の生産原価や損益計算の結果とは異なることがあります。が、生産コストや当期純利益、所得などの参考とすることが可能です。